

# ミモピア



## 卒業記念号

中村学園女子中学・高等学校  
図書部発行

### 「和の心」

中村学園女子高等学校 校長 奥井 裕紀子

三・四名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。三年間、あるいは六年間、沢山の思い出があることでしょう。今年度は特に、新型コロナウイルス感染症拡大という未曾有の事態となりました。この先もきつと心に強く残ることになるのでしょうか。

そんな中、今年は日本国の基礎を築いたとされる聖徳太子の千四百年忌にあたります。聖徳太子という名前は、亡くなった後に、「徳のある聖なる人」という意味を込めて、

後世から呼ばれた名前です。後世の人々から慕われているのは、分け隔てなく平和な世を創りたいとの思いに、皆が共感したからだと思えます。また、法隆寺夢殿にある本尊、救世観音像は太子の等身像と伝えられています。この世を救つてくれる救世主と見なされていたからかもしれません。

日本人なら誰もが知っている聖徳太子には、生まれながらに言葉が話すことが出来たとか、十人の訴えを聞き分ける事が出来たとか、未来を予言できたなどの、超人伝説が

あります。能力のある、素晴らしい人物だったからでしょう。仏教の興隆に努め、身分に関係なく能力のある者を登用する冠位十二階の制を定め、国際交流の原点とも言える遣隋使を派遣し、そして日本初の成文憲法である十七条の憲法の制定をするなど、思い切った改革を実行しました。皆さんもよく知っている、「和を以て貴しと為し……」という言葉で始まるこの憲法は、「無益な対立をやめ、和をもつて議論し合えば、物事の道理は互いにわかり合える」と私達に語りかけています。太子が説いた『和』の思想は、私達に大きな影響を与えてきました。私達日本人の気質が穏やかなのは、ここにルーツがあるのかもしれない。

絶えることのない争い、いわれのない差別や偏見、文化や宗教、考えの違いから生まれる分断……。『和』の精神は、今世界が最も必要としている思想ではないかと思うのです。人が『和』をもつて生きるのは、難しいことです。なぜなら、お互いの一致点を探し、結びつける努力をしなければ、実現しないからです。人はそれぞれ、

様々な思想を持っています。しかし、共に生きていくためには、和らいだ心で他人に接する姿勢を持たなければなりません。千四百年前から文明は驚くほど発展しましたが、人の心はそんなに変わっていないとは思えません。太子の心は現代の私達にも十分通じるものです。それぞれが、多様性が求められる現代だからこそ、『和』の精神が必要なのです。『和』の持つ意味を理解し、大切にしたいと思えます。

そんな日本人として、皆さんがこれから幸せな人生を歩んでくれることを心から願っています。

次のページからは  
高校三年生担当の  
先生方からお寄せ頂いた  
卒業生の皆さんへ贈る言葉、  
おすすめの本を紹介します。



学年主任 萩平 美紀 先生

『夜と霧 新版』

ヴィクトール・E・フランク 著

池田 香代子 訳

オーストリアの精神科医・心理学者であったフランクルによる、強制収容所経験に基づくとドキュメンタリー。原著は第二次世界大戦後まもない一九四六年に出版され、日本をはじめ全世界で現在も読みつがれています。絶望的状况の中でも希望を失わない人々の姿を通して、人間の気高さと生きることの大切さを記しています。厳しい状況下で卒業を迎えるみなさんに、これからの人生の指針となり得る一冊として推薦します。

われわれが人生の意味を問うのではなく、われわれ自身が人生の意味を問われているのであり、答える責任があるのだ。

——フランクル



三年一組 横山 大輔 先生

時は金なり

「君は自分の人生があと何年あるか考えたことがあるかい？あるならそれはあと何日だい？何時間？何分？何秒？」昔、私が尊敬する人から聞かれた言葉である。時間が有限という認識は少なからず誰しも持っているだろうが、若い時ほどこの認識は薄いものである（私はそうであった）。自分の人生があとどれくらいあるかなんて誰も分かりはしないが、「今」をもっと大切に全力で生きないと時間がもったいない。人生の時間を「秒」にまで換算するとその尊さに気付くだろう。「今」を無駄にしないという日々の心掛けが「Time is money」であり、これを君たちへの餞の言葉としたい。

三年二組 武宮 妙貴 先生

ご卒業おめでとうございます。本

当にあつという間の三年間ででしたね。特に三年生最初のコロナ禍で休校というスタートは、受験生にとっては不安な時期でしたが、なんとか



乗り越えてきましたね。

卒業という門出に、私からは次の言葉を贈ります。

“偉大な発見は、いきなり完全な姿で科学者の頭脳から現れるわけではない。

膨大な研究の積み重ねから生まれる果実なのだ。

（マリリー・キュリー）”

ラジウムを発見して女性初のノーベル賞を受賞した、キュリー夫人こと、マリリー・キュリーの言葉です。素晴らしい功績は、日々の努力の積み重ねから生まれるということですね。

成功の裏には膨大な数の失敗があるものです。果敢に挑む皆さんの将来の姿が目に見えます。

三年三組 西岡 隆行 先生

『君たちはどう生きるか』

吉野 源三郎 著

主人公が中学生の作品ですが、大人になるにつれ、読む度に感想が変わる不思議な作品です。人生のどこかで「自分は世界の中心ではない」



と感じたことがありますか？私は

その気付きが大人への一歩だと思っています。主人公「コペル君」の経験や観察と、彼を見守る叔父さんの言葉は、時代を超えて、新たなものの考え方を気付かせ、忘れていた大事なことを思い出させてくれます。卒業おめでとう、これから、君たちはどう生きるか、楽しみにしています。

三年四組 田中 善明 先生

『竜馬がゆく』

司馬 遼太郎 著

坂本竜馬を中心として、幕末の激動期に生きた人のお話です。司馬さんの代表作です。私もこの本を学生時代に読んで熱くなりました。皆さんも熱く生きて下さい。

三年五組 朝野 保彦 先生

卒業おめでとうございます。

今後の活躍を期待しています。



三年六組 柏木 健 先生

『二十億光年の孤独』

谷川 俊太郎 著

三年生の皆さん、卒業おめでとう  
ございます。これから皆さんが歩む  
人生は、本当に人によってそれぞれ  
で全く違うと思います。

本は強制されて読むものではなく、  
今回紹介させてもらった本も、  
人によっては全く興味がなかった  
り、これからも読むことは一生な  
かったりだと思います。ただ、私の人  
生の中で、そのタイミングでまた  
ま出会った本（言葉、文章など）に  
よって、大きな影響を受けたこと  
が確実に何度も存在すること、それは  
事実です。是非、そのような本と出  
会って下さい。君たちの人生、  
充実!!

三年七組 岩城 規彦 先生

卒業おめでとうございます。もっ  
と大きく広い世界に飛び立つみな  
さんの活躍を期待しています。



三年七組 慶田 喜彦 先生

『潮騒』

三島 由紀夫 著

卒業おめでとうございます。  
伊勢湾歌島で海と共に生きる新  
潟と初江の純愛を、三重の海や、そ  
こで暮らす人々の日常の中に生き  
生きと描いた作品です。恋愛小説の  
中で一番好きな作品、風景、人物描  
写に三島由紀夫の優れた  
才能が溢れています。

三年八組 濱野 美喜夫 先生

日日は好日



一日一日を大切に過ごしましょ  
う。これまでも、そしてこれからも  
一つとして無駄な一日はありません。  
素敵な人生となりますように。

三年九組 井ノ上 善文 先生

『インドなんて二度と行くか！  
ボケ!! …でもまた行きたいかも』



さへら剛 著

「コロナ禍の今、旅行に行きたくて  
も行けない。その中でさへら剛さん

の本は色々な国のバージョンがあ  
り、その国での失敗談など面白く書  
かれています。今のこの状況、海外  
に行ったらつもりで読むと  
面白いと思います。



三年九組 太田 ゆいの 先生

『人生はニヤンとかなる！ 明日  
に幸福をまねく68の方法』

水野敬也・長沼直樹 著

三年生の皆さん、卒業おめでとう  
ございます！  
今年には本当に大変なことがばかり  
で我慢を多く強いられた年でした。  
ですが、そのおかげで日常の大切さ  
にも気づくことができたと思いま  
す。これから先、何が起るかは誰  
にもわかりません。だからこそ、一  
日一日を大切に、自分を大切にし  
てください。悩んだり、落ち込んだ  
り、自分を追いつめてしまうことも  
あるかもしれません。そんなときに  
は「人生はニヤンとかなる！」と、  
この本をぜひ読んでみてください。  
皆さんのこれからは  
幸多からんことを！



三年十組 杉川 征也 先生

三年生の皆さん、卒業おめでとう。  
皆さんと出会って三年。同じ月日を  
中村と一緒に過ごしてきました。そ  
んな皆さんに先生が座右の銘にし  
ている言葉を贈ります。その言葉は  
「何も咲かない寒い日は下へ下へと  
根を伸ばせやがて大きな花が咲く」  
です。先生はこの言葉を中学生の頃  
から大切にしています。皆さんも同  
じような言葉を中村で耳にしてい  
ませんか？まさしく「努力の上に花  
が咲く」と同じです。これは必要？  
と思うことでも、本気で努力した事  
はすべてが財産となります。

これから先、色々な選択をする場  
面があります。自分の可能性を広げ  
るためにも多くのことにチャレン  
ジをしてください。皆さんが大きな  
花を咲かせてくれることを願って  
います。



三年十一組 田原 毅 先生

『自分を操る超集中力』

メンタリストDaiGo 著

みなさんは「さあ、勉強をはじめ  
よう」と思ってから行動に移すまで



時間がかかっていますか。その間にも willpower (意思決定力) がどんどん失われています。この力は何かを始めたり、物事を決定したりするときに無意識に使われている力です。人は行動に移すまでの間に脳の前頭葉で無意識に様々な決断を行っています。この決断を可能な限りルーティン化し、無意識に行動に移すことができれば、集中力をコントロールすることができると言われています。就職、進学前に是非読んでみてください。



三年十一組 金田好恵 先生

卒業おめでとうございます。

「他不是吾(他は是れ吾にあらず)」という言葉があります。「何事も自分で経験することによって物事の本質が見えてくる」「今自分の置かれた場所で、自分が為すべきことを主体的に行うことによって初めて自分の人生が自分のものになっていく」という意味に解釈されています。四月から新しいスタートを切る皆さん、どんな場所でもどんな状況に身を置くことになっても、他でもな

い自分自身が日々為すべことをやり切ることで、それぞれの道を切り拓き、自分の人生を自分のものとして生きてくれることを心から願います。

鬼島隆 先生

三年生の皆さんへ卒業おめでとうございます。勉強や部活動、それぞれいろいろな思い出が詰まっている三年間だったと思います。これから、それぞれの未来に向かって叶えたい夢に近づくように毎日を大切に過ごして下さい。中村の先生方はいつでも皆さんを応援しています。今後のご活躍を期待しています。



古賀邦彦 先生

『非まじめ』のすすめ

森 政弘 著

不真面目ではなくて、「非まじめ」人にはその人独自の考え方があります。人は年を取るほどその考え方が画一的になる傾向があります。その考え方を変えるのは難しいものです。そんな時、「こんな物の見方も



あるの?」「そんな人とのつきあい方もあるの?」と考えるよい「キックケ」となる一冊です。

池田真奈美 先生

『なんだろう なんだろう』

ヨシタケシンスケ 著

三年生の皆さんへ卒業おめでとうございます。



「学校」ってなんだろう。「友だち」ってなんだろう。「しあわせ」ってなんだろう。「ふつう」ってなんだろう。こんな疑問を一度は持ったことがあるはず。この絵本の中だけでも、たくさん「なんだろう」があふれています。大人になっても分からないことはたくさんあります。しかし、考えて考えて、自分なりの思いを持っていることが、いつかの自分をサポートするかもしれません。『考えることは、面白いことが増えること』『そもそも、考えるってなんだろう。そのヒントが詰まった絵本です。』

竹内美由紀 先生

卒業生の皆さん、へ卒業おめでとうございます。



中村での三年間もしくは六年間は充実した学校生活が送れましたか?色々な出来事があったと思いますが、卒業後も様々な経験を積み重ね、素直で笑顔の素敵な女性になってください。またお会いできる日を楽しみにしています。

堀川 富美子 先生

へ卒業おめでとうございます。

春からは、自分で選び、学んでいく新たな挑戦です。何事も感恩的心を忘れずに、水仙のような凛とした花を咲かせてください。皆さんの健康とご活躍をお祈りいたします。



【編集後記】

へ卒業おめでとうございます。みなさんの門出に素敵な言葉やおすすめの本が集まりました。新たな一歩を踏み出す糧にしてください。この先もみなさんに、素晴らしい出会いがたくさんありますように。

最後に、原稿にご協力いただいた先生方、ありがとうございました。

2020年度  
クラス別貸出冊数

貸出について

二〇二〇年度の貸出総数は  
四二七二冊でした。(三月九日時点)  
今年度は、新型コロナウイルス  
感染予防として休校や休館にはじ  
まり、ひとりひとりが何かと対応  
を求められた一年でした。その中  
で、いつも通りの読書活動はな  
なかなできなかったという人もい  
ると思います。まだ慣れない日々が  
続きそうですが、こんな時こそ、  
一息ついて、本を手にとってみる  
のはどうでしょう。目に止まった  
一行が、心を落ち着けてくれるこ  
ともあります。  
次年度はぜひ、みなさんが一冊  
からでも本に触れてくれるよう、  
図書館でも工夫をしていきたいと  
思います。



人気のあった本

- 『流浪の月』 風良 ゆう 著
- 『ぼくはイエローでホワイトで、  
ちょっとブルー』  
The Real British Secondary  
School Days』  
ブレイティみかこ 著
- 『クスノキの番人』 東野 圭吾 著
- 『てる順バス単英検』シリーズ  
『寝る前5分暗記ブック』  
頭にしみこむメモリータイム!』 シリーズ
- 『日没』 桐野 夏生 著
- 『桜のような僕の恋人』 宇山 佳佑 著
- 『探偵が早すぎる』 井上 真偽 著
- 『小説家政夫のナギサさん』 四ツ原 フリコ 著

個人貸出冊数

みなさんはこの一年、何冊くら  
い本を読みましたか？好みやペー  
スはひとそれぞれですが、参考ま  
でに、今年度の個人での貸出冊数  
を紹介します。

- 1位 93冊 (中学)
- 2位 57冊 (中学)
- 3位 54冊 (中学)
- 4位 53冊 (中学)
- 5位 48冊 (高3)
- 6位 43冊 (高1)
- 7位 42冊 (高3)
- 8位 38冊 (中学)
- 9位 36冊 (中学)
- 10位 35冊 (高2)

探している本があったら、  
気軽に図書室に来てね♪  
リクエストも受け付けて  
いるよ



次年度のお知らせ・予告

◇三月二六日(金)◇  
三月三〇日(火)は休館日です。  
◇四月下旬頃、春の読書週間を予  
定しています。



学年	学級	貸出冊数
1	A	112
1	B	22
2	A	147
2	B	3
3	A	170
3	B	11

学級	貸出冊数
高1	
01	110
02	70
03	96
04	13
05	38
06	30
07	206
08	25
09	26
10	62
11	23
12	37
高2	
01	173
02	8
03	45
04	14
05	52
06	31
07	68
08	70
09	24
10	11
11	10
高3	
01	98
02	64
03	73
04	93
05	90
06	4
07	33
08	52
09	111
10	54
11	102